

2012年度 決算報告



一般社団法人地上放送RMP管理センター
(TRMP)

貸借対照表

2013年3月31日現在

(単位：円)

科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	42,341,484	15,421,699	26,919,785
未収金	846,335		846,335
前払費用	985,226	279,468	705,758
流動資産合計	44,173,045	15,701,167	28,471,878
2 固定資産			
その他固定資産			
建物付属設備	1,058,028	1,442,300	△ 384,272
工具器具備品	436,426	711,188	△ 274,762
リース資産	183,790,485	9,817,656	173,972,829
ソフトウェア	5,162,500		5,162,500
敷金	10,618,800	10,618,800	0
その他固定資産合計	201,066,239	22,589,944	178,476,295
固定資産合計	201,066,239	22,589,944	178,476,295
資産合計	245,239,284	38,291,111	206,948,173
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	315,000	4,317,200	△ 4,002,200
未払費用	1,352,361	930,853	421,508
預り金	475,291	458,973	16,318
流動負債合計	2,142,652	5,707,026	△ 3,564,374
2 固定負債			
長期預り金	24,000,000		24,000,000
リース債務	181,639,906	9,823,035	171,816,871
固定負債合計	205,639,906	9,823,035	171,816,871
負債合計	207,782,558	15,530,061	192,252,497
III 正味財産の部			
1 一般正味財産	37,456,726	22,761,050	14,695,676
正味財産合計	37,456,726	22,761,050	14,695,676
負債および正味財産合計	245,239,284	38,291,111	206,948,173

正味財産増減計算書

2012年4月1日から2013年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度(*)	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
経常収益			
受取会費	108,950,000	61,960,000	46,990,000
メーカー向鍵発行等実費収入	16,505,000		16,505,000
雑収入	10,078	2,041	8,037
経常収益計	125,465,078	61,962,041	63,503,037
経常費用			
事業費	36,095,428	11,796,418	24,299,010
人件費	11,051,813	5,873,343	5,178,470
事務費	25,043,615	5,923,075	19,120,540
管理費	74,603,974	27,346,273	47,257,701
人件費	19,960,680	15,226,117	4,734,563
事務費	8,437,331	7,673,457	763,874
社屋費	10,566,259	3,261,384	7,304,875
減価償却費	35,639,704	1,185,315	34,454,389
経常費用計	110,699,402	39,142,691	71,556,711
当期経常増減額	14,765,676	22,819,350	△ 8,053,674
2 経常外増減の部			
経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	14,765,676	22,819,350	△ 8,053,674
法人税、住民税及び事業税	70,000	58,300	11,700
当期一般正味財産増減額	14,695,676	22,761,050	△ 8,065,374
一般正味財産期首残高	22,761,050	0	22,761,050
一般正味財産期末残高	37,456,726	22,761,050	14,695,676
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	37,456,726	22,761,050	14,695,676

(*)…前年度の会計期間は2011年6月1日から2012年3月31日まで

財務諸表に対する注記

1 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

①有形固定資産

定率法によっている。

②リース資産

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係る資産については、リース期間を耐用年数とし、残存価額をゼロとする定額法によっている。

③ソフトウェア

耐用年数を5年とし、定額法によっている。

(2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
その他固定資産			
建物付属設備	1,966,167	908,139	1,058,028
工具器具備品	1,485,026	1,048,600	436,426
リース資産	218,571,265	34,780,780	183,790,485
ソフトウェア	5,250,000	87,500	5,162,500
合 計	227,272,458	36,825,019	190,447,439

監 査 報 告 書

一般社団法人地上放送RMP管理センター
代表理事 稲葉 悠 殿

平成25年5月8日

一般社団法人地上放送RMP管理センター

監 事 両角 康伸 ⑩

監 事 木村 信哉 ⑩

私ども監事は、平成24年4月1日から平成25年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）について検討いたしました。

2 監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

- 一 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類の監査結果

計算書類は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。